

—関係人口創出マッチング会議—

2024. 12. 11.

札幌（対面・オンライン併用）

里山再生奮闘記

—森林・山村多面的機能発揮対策事業を通して—

NPO法人馬頭農村塾
代表 野崎威三男、

1) 私の原点;

1958.03. 関東学院高等学校卒業

1958.04. 立教大学入学

1958.08. 国際ワークキャンプ 岩手県・奥中山・日本キリスト教奉仕団(酪農センター設立)

日本基督教奉仕団主催。岩手県奥中山。岩手県＝日本のチベット(母親と新生児死亡率が高い)。アメリカの教会から寄贈されたジャージー種乳牛を増殖・配布する酪農センターを設置し、酪農を普及して開拓者・入植者の生活を安定させると同時に、新生児・妊婦の死亡率を下げることを目的とした。4年間夏冬山籠もり。これがきっかけで、日本の農村で奉仕することを決意。付けられたニックネームは「百姓」当時の西ドイツ大統領のニックネームも”Bauer”(百姓)。

1959.10. 伊勢湾台風救援ワークキャンプ 愛知県・名古屋YMCA

1960.08. 国際ワークキャンプ 沖縄県・宮古島(ハンセン氏病療養施設)

60年。沖縄ワークキャンプに参加。復帰以前で外務大臣岸伸介の渡航証明書を持参

1961.07. 飯田地区 災害ワークキャンプ 長野県・知久町教会

1974.04.-1991.03. 栃木県(学)アジア学院(職員)

1990.08. 国際医療ワークキャンプ インドネシア・北スマトラ(カロバタック・アジア学院卒業生)

長男・威功真が大学生で参加。

現在は国立国際医療研究センター勤務。JICAの感染症専門家としてザンビア、ミャンマー、カンボジアに派遣。

小生はビルマに派遣され、親子二代で仕事をした。

大学4年間、夏はワークキャンプ、冬は毎年岩手県・奥中山に山籠もり！

1939.09. 横浜生まれ
1958.03. 関東学院高等学校卒業
1958.04. 立教大学入学

1958.08. 国際ワークキャンプ参加
1959.10. 伊勢湾台風救援ワークキャンプ参加
1960.07. 沖縄ワークキャンプ参加
1961.07. 飯田地区災害ワークキャンプ参加

1962.03. 立教大学卒業
1966.03. 日本獣医畜産大学卒業
1966-67. 栃木県三和酪農協同組合
1968-70 **デンマーク(渡航)**
1969.12. 結婚(デンマーク)
1970-74 静岡県・デンマーク牧場
1974-91 栃木県・アジア学院(職員)

80-82 **ミャンマー 国際協力事業団(コロンボプラン専門家)**
86-88 **馬頭町 アジア学院学校林造成**
89.07. **インドネシア・医療ワークキャンプ**

1991-94 **ヨルダン 世界YMCA同盟(湾岸戦争復興支援)**
1994-97 **ヨルダン 国際協力事業団(シニアボランティア調整員)**
1997-00 **ヨルダン 国際協力事業団(家族計画プログラム調整員)**
2000-01 **スリランカ 日本紛争予防センター(南西アジア事務所長)**
2002-05 **ブータン 国際協力機構(シニアボランティア調整員)**
2006-09 栃木県・アジア学院(校長)

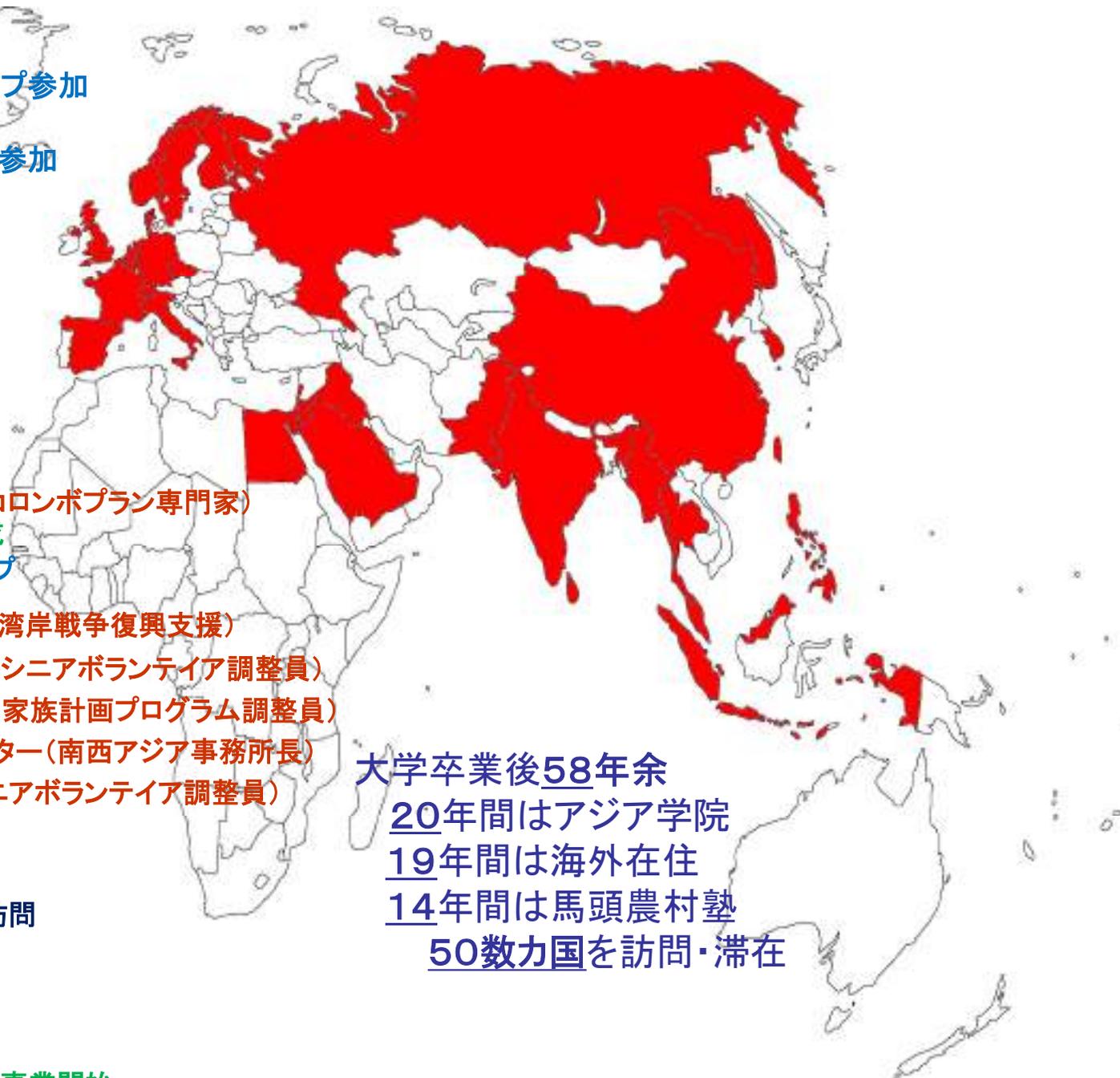
06.06. 米国・北米アジア学院後援会
06.10. 天皇・皇后両陛下、アジア学院訪問
07.08. ザンビア・アジア学院同窓会

2009.12. 馬頭農村塾。土地購入
2011.09. NPO馬頭農村塾 登記

2014.04. 森林・山村多面的機能発揮対策事業開始

**1958年、岩手県奥中山の国際WCIに
参加した事が私の人生を決定付けた。**

**2024年
85歳**



大学卒業後58年余
20年間はアジア学院
19年間は海外在住
14年間は馬頭農村塾
50数カ国を訪問・滞在

(北米・南米大陸を含まず)

2) デンマーク(1968-70)で学んだこと。

*) 具体的技術; 畜産コンサルタント補佐資格取得(国家試験、スカンジナビア3か国共通)

*) デンマークの歴史; 1864年 プロシヤ・オーストリア連合軍に敗れ、豊かな2州を割譲。

2人の人が立上り、疲弊に打ちひしがれた国民を鼓舞し、再建に尽力した。

1) グルトビツヒ Rev. Nicolai Frederic Grundvig (1783-1872)、牧師

「再生デンマークの父」、「国民高等学校(Folke Højskole) の生みの親」、

「三愛主義(神を愛し、土を愛し、隣人を愛する)」を提唱・実践

2) **ダルガス** Mr. Enrico Dalgas (1828-1894)、デンマーク陸軍の工兵士官。土木学者、地質学者

、植物学者。「**剣を鋤に替えて!**」「**外に失ったものを、内に取り戻そう!**」、

親子二代に涉り、ユトランド半島に**植林をし**、荒涼とした不毛のヒース地帯を豊饒の地・緑の森・牧草地に変えた。植林に依り気象が一変し、洪水も無くなった。かくして**敗戦国デンマークの再生・復興に多大な寄与をした。**

*) **内村鑑三** (1861-1930) 「デンマルク国の話」—信仰と樹木をもって国を救いし話 (1926)

文部省編纂・六年生・国語教科書に「みどりの野」の題名で掲載(昭和22年)。

「樹を植えよ」 国民新聞寄稿 (1924)

「文部省は宜しく植林日(Arbor Day)を定め、一年に一日、全国の小學校生徒をして、一人一本づつの苗木を植えしむべし。これは上杉鷹山公が米沢のやせ地を化して東北第一の沃土となした方法である。」

「製造業商業励むべしといえども忘るべからざるは農の国本たることである。そして農の本元は森林である。山が茂りて国は常に栄ゆるのである。」

後日談;「朝鮮半島に毎年1億6千万本の有用樹木の苗木が植え付けらるると聞いて嬉しい」

二宮尊徳を日本の賢人として尊敬。

*) 二宮尊徳 (1798-1856) 江戸末期の農村改良家。節約・隠徳を説き、報徳社運動を全国に展開。

「心田を耕さざれば田を耕すことあたわず」(=土を耕す前に心を耕せ)。

渋沢栄一(日本資本主義の父)を始め、近代以降の実業家に多大な影響を与えた。

デ・メッツ フランスの社会改良家

「人は地を拓き、地は人を拓く」

3) 現場で学んだ事;

(1) 1968-70 デンマーク滞在中。デンマークの歴史及び学生生活体験から。

(2) 1970-74 デンマーク牧場研修所(静岡県袋井市)

(a) 微生物農法への関心。掛川の養豚農家が自前で発酵菌を研究・実施。

野崎も市販の発酵菌を使い発酵飼料を生産。

これが発端で、アジア学院で "Microbacterial Farming" の授業を持つ。

(b) 有機農業への関心。

賀川豊彦 1936年 アメリカ・コーネル大学訪問。バクテリア肥料が市販。

「人間の後には砂漠あり」 当時のアメリカの耕作現状を見て。

「怒りの葡萄」(J.スタインベック)

帰国後1943年 乳酸菌バクテリアアクチラスの実験。

「立体農業」(樹木農業)を提唱。

「樹木農業」 穀樹(クリ, カシ等堅果を着ける樹木)を振興。

「二階農業」 樹木の下に一年生作物を植える。

香川県 豊島農民福音学校(立体農業) 藤崎盛一と共に。

岡山県 久宗立体農業研究所。義父・久宗壮による実験。

岩手県 小井田立体農業研究所。

* 1929; "Tree Crops; A Permanent Agriculture", by John R Smith

4) アジア学院 アジア農村指導者養成専門学校(1973年創立) 1974年に奉職

アジア・アフリカ・大洋州・ラテンアメリカの農村指導者の養成

—共に生きるために—

「人のいのちとそれを支える食べ物を大切にする世界をつくろう」



—共に生きる—
ポイント

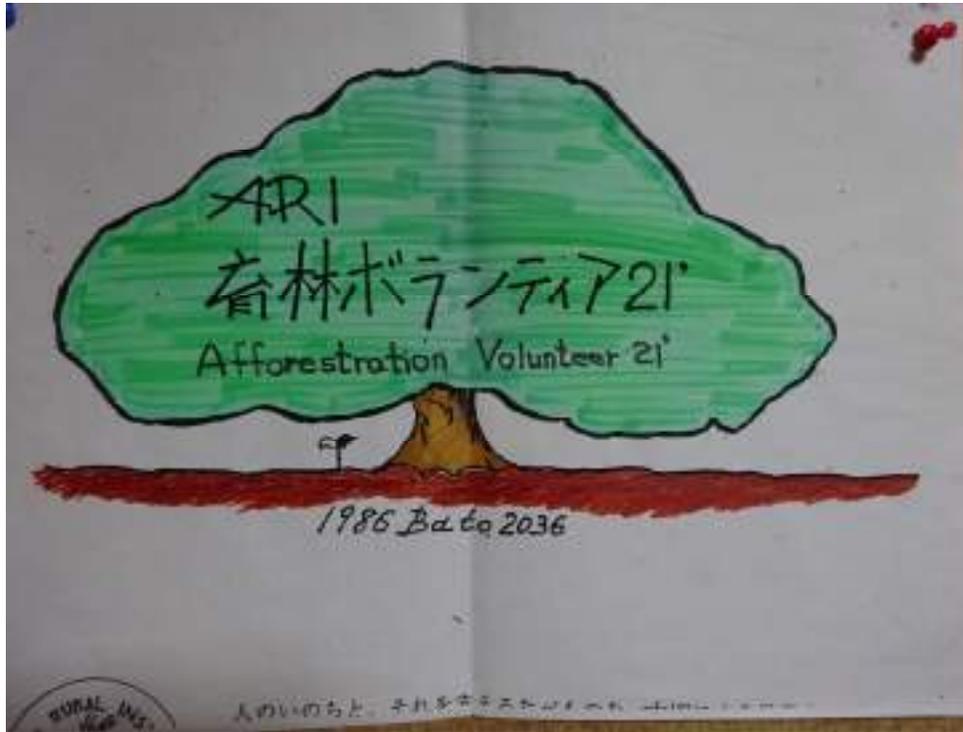
カルチャー・ショック

同和
同じ者が和する、「同化」
相手を自分に引き寄せる
相手の変化、自分は不変
「同化」、「共存半栄」

異和
違いを認め、相互に受れる
相手も自分も変わる
相違を容認・受容する
「共存共栄」

アジア学院学校林開設 1986年

馬頭町有林1.8町歩を50年間借受け、
3年間でヒノキ、9、000を植林、全伐は2036年



5) 特定非営利活動法人 馬頭農塾

2009. 3. アジア学院退職

2009. 10. 土地購入

2010. 5. 馬頭農村塾設立総会

2011. 9. NPO登記

設立の経緯；

馬頭町にありますアジア学院学校林の設立に関与したことから、馬頭町に友人も多く、その内の一人から、「9町歩の土地が売りに出されているが、東京の産業廃棄物業者がこの土を狙っているので、何とかしてほしい」と、窮状を訴える依頼があった。何度か試みたが解決に至らなかったため、それではと関東学院高等学校の卒業生・先輩後輩に呼びかけ、彼らを中心に13人の設立発起人で土地を買い、馬頭農村塾を立ち上げた。

目的(定款第3条)；

青少年に「生きる」喜びと自らの生き方を模索する場、「いのちをはぐくむ」場を提供し、都市・農村交流を行う中で山林農地の活用を達成し、ひいては地域の活性化にも貢献すること。

母屋；築150年
米蔵；築100年
納屋；築100年



関係団体

設立の経緯から、当初10年間は外部への公開を一切して来なかったが、下記団体は設立当初より様々なプログラムに参加して来た。これらは設立発起人の関係団体です。

東京農業大学海外移住研究部(東京都)

日本大学生物資源学部・畜産経営学研究室(藤沢市)

春光学園(横須賀市)

アジア学院(那須塩原市)

関東学院・中/高生物部(横浜市)

西那須野幼稚園(那須塩原市)

宇都宮YMCA(宇都宮市)

那須YMCA(那須塩原市)

愛鶏園

陽だまり農場



近年馬頭農村塾は外部へ開かれる様になり新しい団体との協力・提携を模索している。

一般社団法人;シーズオブライフ (Seeds Of Life)



日本大学・畜産経営学研究室(小林教授)



5月・田植え
会員
日大
鹿沼南高
アジア学院

耕作放棄地の再生

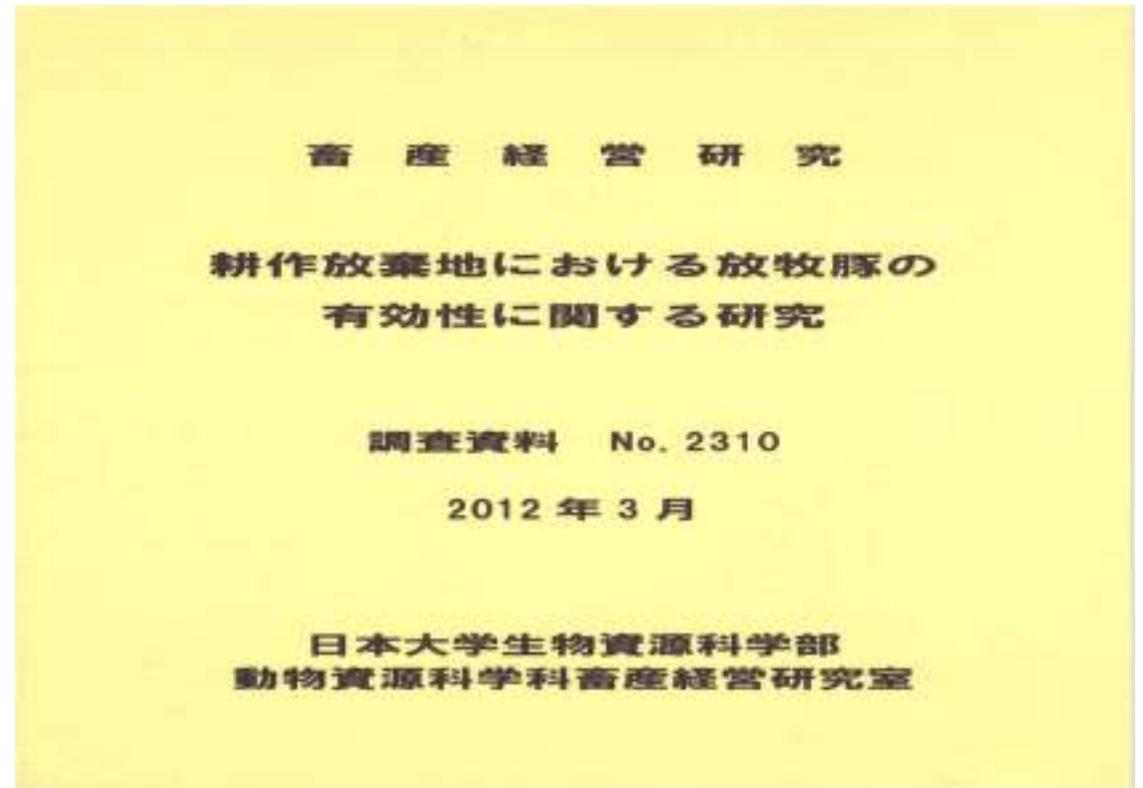
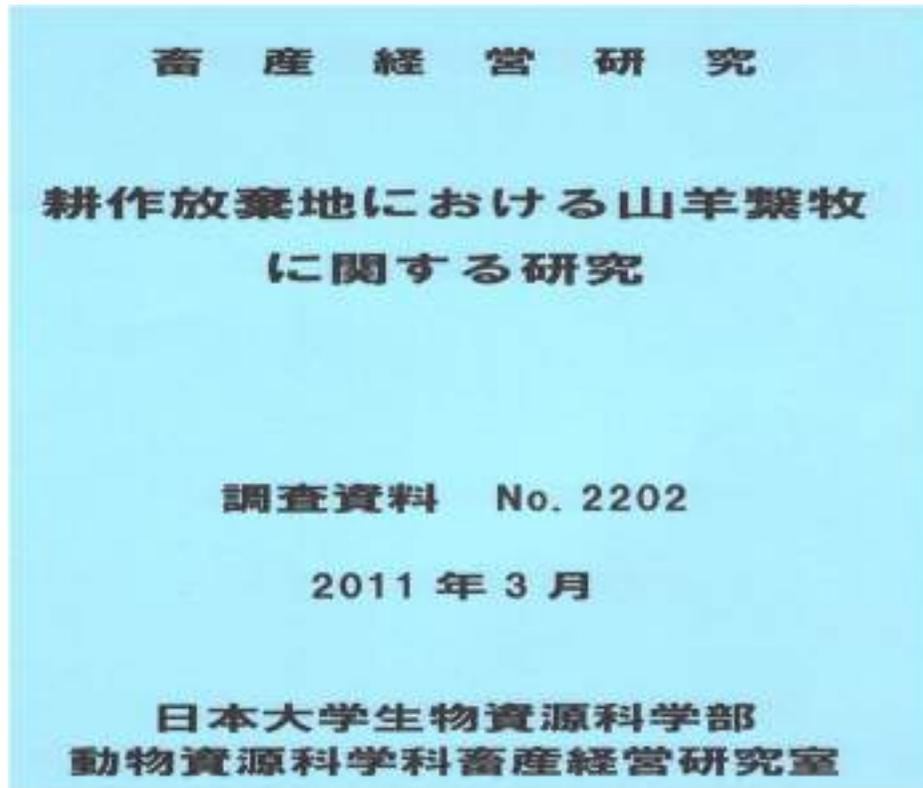


9月・稲刈り (会員・日大・アジア学院他)



関東学院中・高生物部





春光学園 キャンプ



宇都宮YMCA(とちぎ地球市民プロジェクト)



アメリカ
高校生
2017.8.

西那須野幼稚園 芋掘り



アジア学院



6) 森林・山村多面的機能發揮対策事業 開始:平成26/町2014

NPO法人馬頭農村塾 里山活性化部会、里山6歩

- 1) 活動推進事業
- 2) 地域環境保全タイプ 里山林保全タイプ
侵入竹除去・竹林整備タイプ
(教育・研修タイプ)
- 3) 森林資源利用タイプ
- 4) 森林機能發揮タイプ
- 5) 関係人口タイプ

森林・山村多面的機能發揮対策事業

- 事業主幹：林野庁
- 地域主幹：とちぎ環境・みどり推進機構
- 事業主体：NPO 馬頭農村塾（里山活性化活動部会）
- 実施場所：栃木県那須郡那珂川町大山田下郷701
- 実施面積：6町歩（60,397平方メートル）
- 事業期間及び内容：

平成25年度～平成28年度

地域環境保全タイプ

平成29年度～平成31年度

教育・研修タイプ
森林資源利用タイプ
森林機能強化タイプ
教育・研修タイプ

**無断入山厳禁
罰金5万円!**

特定非営利活動法人 馬頭農村塾
里山活性化活動部会
〒324-0002 栃木県那須郡那珂川町大山田下郷652
0287-6176・TEL.0287-09-0879
携帯 090-7310-2607

里山林楽内図

自然を大切に

とってよいもの：写真
残してよいもの：足跡



2) 里山林保全タイプ; 下草刈り・伐採整理・動植物の保護



刈払い



伐採

3) 森林資源利用タイプ; 伐採、炭焼き、素材生産、チップ材



搬出



炭焼き

4) 森林機能発揮タイプ; 山道の補修整備及び作業道の造成・整備



5) 関係人口タイプ; 植林、トレッキング、カミングホームPR



里山トレッキング



ツリークライミング





ツリーハウス by 東京農大・移住研



伐採
搬出
乾燥
皮剥
乾燥
組立
3年



7) Seeds Of Life (一般社団法人 シーズオブライフ)との関係

2021. 8. 23. SOLが「陽だまり農場」を訪問。この時より関係が始まった。



ナツハゼ狩り 2022. 10. 9.



Seed Kitchen シード・キッチン(1)

遺伝子操作された市販の種子ではなく、その土地在来の種子を使って、有機栽培された野菜を調理する。





11月12日(土) 13日(日)開催!

豊かな森と里山を未来につなげよう!

ミ/ラ/イ/ノ/モ/リ

第1回：ネイチャートレッキングと植林

森の未来を考え、アクションする2日間

さまざまな自然体験が生じ、生物の営みにあふれた豊かな自然が残る高須農村跡。この里山とも見える農村跡の里山は近年伐採され、植林のタイミングを待っています。次代へ豊かな自然資源をつなぐために、生物多様性や自然との共生をテーマにした森づくりをスタートします。一緒に学びながら、未来へアクションしていきましょう。



<スケジュール> どちらか1日のご参加も可能です。宿泊をご希望の方はご連絡ください。

11-12(sat) 13:00-15:00

高須農村跡の森の木にプレートをつけよう!

多様なあふれる里山を一緒に楽しみながら、木の健康がわかるようにプレートをつけましょう。里山自然史の現場など、里山に生きていくためのヒントも山ガキが教えてくれます。
高須農村跡：高山公園

11-13(sun) 10:00-15:00

10:00-10:30 高須農村代表・野崎先生による森のお話
10:30-12:00 植林作業
12:00-13:00 ランチタイム休憩
13:00-14:00 ジョンの自然講座
一緒にトレッキングしながら自然を知ろう
14:00-15:00 植林作業



シエッタ・プロジェクト 代表 野崎 浩一

開催場所 NPO法人：高須農村跡 栃木県那珂川町大山田下道552

入場料 12日 大人 1000円 小人(中学生以下) 500円

13日 大人 2500円 小人(中学生以下) 1000円 +昼食付き

申込・連絡先 高須農村跡 担当：田中 (090-9664-7631)



高須農村跡



主催：NPO法人高須農村跡 協力：一般社団法人SEEDS OF LIFE institute



森のお話し

ジョンさんとトレッキング



2022.11.12



植樹 (クヌギ500本) 2022.11.13.



育もう！多様な生命のつながり

BATO OPEN CAMPUS

馬頭農村塾 × SEEDS OF LIFE institute

馬頭キャンパス ポーディングメンバー募集！

菜園/里山/ビオトープ 多様な生命を育みながら、自然との共生を実践する仲間を募集しています。

生物多様性
農場

生命が生命を育む
生態系と共にある菜園

生命が宿る
ビオトープ

生物多様性を守る
水辺の保全活動

food
forest

里山を多種多様な
植物の恵に溢れる森に

古民家&加工場
再生と活用

キャンパス内の施設を
活用して、活性化！

まずは『CAMPUSを体験してみたい』『自然について学びたい』
という方は、体験プログラムからご一緒しましょう！



「トンボから見た馬頭農村塾のビオトープ」10/13

那須野が原博物館 学芸員 多和田潤治氏



ビオトープ(ドイツ語、造語); Bio(生物)+Top(場所)

生物が生きていく為には、それぞれに必要な条件
(気候・地形・日照・植生・餌資源など)がある。



多様なビオトープがある



馬頭農村塾

多様な生物が生息する

Google

2024 11 18



11/3祝
開催

BATO OPEN CAMPUS

詳細・お申し込みは
シーズオブライフ
ウェブサイトにて
www.seedsinstitute.com/event



FOOD FOREST

第1回：フォレストガーデンデザイン フィールドワーク

多種多様な植物が共存できる環境づくりを目指し、
自然の秩序をうまく取り入れながら
様々な植物が共生できるフォレストガーデンデザインで、
食べられる森＝フードフォレストを里山につくります。



第1回目となる今回は
里山を散策しながら、自然環境の特性があるかを見極め、
どのような植物をどこに植え付け・デザインにしていくかを考察。
自然の秩序をうまく取り入れながら、
多種多様な植物が共生できる環境づくりを目指し、
食べられる草木や種を蒔いていきます。

講師：一般社団法人SEEDS OF LIFE Institute 代表理事 ジョンムーン

<開催日> 2024年11月3日(日) 13:00-15:00予定

<開催場所> NPO法人：馬頭農村塾
栃木県那珂川町大山田下郷652

<参加費> 1000円

<お申し込み・お問合せ> 馬頭農村塾 担当：浜中 (090-9664-7631)

*当日は汚れてもよい歩きやすい靴と服装でお越しください。

馬頭農村塾 × SEEDS OF LIFE Institute

11/3祝
開催

詳細・お申し込みは
シーズオブライフ
ウェブサイトにて
www.sol-institute.com/event



BATO OPEN CAMPUS FOOD FOREST

第1回：フォレストガーデンデザイン フィールドワーク

多種多様な植物が共存できる環境づくりを目指し、
自然の秩序をうまく取り入れながら
様々な植物が共生できるフォレストガーデンデザインで、
食べられる森＝フードフォレストを里山につくります。



Food Forest 11/3

名称	科属/学名	花期(月)	実期(月)	樹高(m)	案件
ウィンターニーサックル	スイカズラ科スイカズラ属/ <i>Lonicera japonica</i> var. <i>aureo reticu</i>	2~3		つる	-25°Cまで○
ミソハギ	ミソハギ科ミソハギ属/ <i>Lythrum anceps</i>	7~9		0.8~1.2	湿性植物
オニクルミ	クルミ科クルミ属/ <i>Juglans ailantifolia</i>		9~10	10~30	湿った場所○
アケビ	アケビ科アケビ属/ <i>Akebia</i>		9~10	つる	
ミツバアケビ	アケビ科アケビ属/ <i>Akebia trifoliata</i>		10	つる	
エビヅル 雌株	ブドウ科ブドウ属/ <i>Vitis ficifolia</i>		10~11	つる	
ヤマブドウ 両性花種	ブドウ科ブドウ属 <i>Vitis coignetiae</i> Pulliat ex Planch		9~11	つる	
コブシ	モクレン科モクレン属/ <i>Magnolia kobus</i> var.	4		つる	
マテバシイ	ブナ科マテバシイ属/ <i>Lithocarpus edulis</i>		9~10	10	
サルナシ	マタタビ科マタタビ属/ <i>Actinidia arguta</i>		9~10	つる	
イヌマキ	マキ科マキ属/ <i>Podocarpus macrophyllus</i>		9~10	5	
クコ(ゴジベリー)	ナス科クコ属/ <i>Lycium chinense</i>		10~11	1~2	
ペカン(ピーカンナッツ)	クルミ科/ <i>Carya illinoensis</i>		9~11	30	北アメリカ
セイヨウハシバミ(ヘーゼルナッツ)	カバノキ科ハシバミ属/ <i>Corylus avellana</i> L.		8~9	5	ヨーロッパ 夏の暑さ
	モロコシ科モロコシ属/ <i>Morella rubra</i>		6~7	15	寒さ苦手

条件	効能
−25°Cまで○	熱性症状、抗菌、血圧降下、抗炎症、解毒、利尿、抗痙攣、去痰、緩下、催吐。 実 有毒
湿性植物	喉の渇き、下痢止め、急性腸炎、膀胱炎、浮腫、あせも、かぶれ、止血
湿った場所○	血液サラサラ効果、心臓疾患、幼児脳神経発達促進、アルツハイマー、うつ病など
	つる性の茎は消炎、利尿、清熱、通経作用などがあり、膀胱炎、排尿障害、浮腫、尿道炎、月経不順などに用いる。 声がれや難聴にも用いる。 胸脇疼痛、月経痛などのほか、乳汁不足、淋病、目の炎症、特に涙腺の炎症など
	莖葉は止血、利尿作用がある。 根は腫れ物（外用）、腹痛などに用いる。 果実は利尿薬として用いる。
	滋養強壮や疲労回復、貧血増血アンチエイジング、美容、動脈硬化防止、滋養強壮 疲労回復効果。
	つばみ 鼻や頭の症状を改善する作用があり、頭痛、頭重、鼻閉、蓄膿症、鼻炎など
	体内に蓄積された重金属などの有害物質の浄化・排出・便秘。 マグネシウム、カルシウム、ポリフェノール豊富。
	タンパク質分解酵素を大量に含み、疲労回復や強壮、整腸作用
	胃痛、体の血の滞りを取る、胃重、全身のだるさ、頭痛、顔色の悪さなど果実酒 果実の青色の種子部分は毒素を含む。
	胃腸や肝機能の強化、老化や病気の予防、疲労回復、美肌作、生活習慣病の予防・改善血流の改善、感染症の予防・改善
北アメリカ原産	心臓病や糖尿病予防、抗酸化作用。 19種類以上のビタミンやミネラル
ヨーロッパ原産 夏の暑さ苦手	抗酸化作用。 心疾患、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病の予防
寒さ苦手	疲労回復、抗酸化作用、胃腸の健康、老化防止、下痢止め、打撲や捻挫
	利尿・便秘、虫歯・歯ぐきの腫れ







開催日時・概要

12/25 (水)

エントリー受付締切：11/22 (金)

場所：馬頭総合福祉センター

栃木県那須郡那珂川町馬頭 560-1

対象：高校生

Create New Recipe!

第1回：ボトルグルメ選手権

地域資源 / 創造性 / 持続可能性

パンのお供となる「瓶詰め料理」を作成し、応募作品として出品。地元の産物や廃棄食材の活用を推奨し、創造性と持続可能性を考慮した料理を求めます。



第1回

NAKAGAWA ZONE クッキングコンテスト

自然豊かな那珂川流域の地域資源を活用して
魅力あふれる新商品を開発しよう！

地域を探求！地域で共創！

那珂川ゾーンクッキングコンテストの目的は、
高校生が地域の食材や廃棄食材を有効活用し、
自然環境と調和した持続可能な食文化を学びながら、
地域の魅力を探求し、共創する機会を提供することです。
参加者は、地域で育まれた食材の価値を再認識し、
環境に優しい料理を創造する力を養います。
また、食品ロス削減や循環型農業の重要性を理解し、
地域の自然環境と食文化を守り育み、
未来へ繋ぐ役割を担うことを目指します。



一緒に
地元の生産者が育む
豊かな地域資源を
発掘しよう！

エントリー＆
お問い合わせはこちら



協賛

ハックツ！（パナソニックホールディングス株式会社）
陽だまり農場、サンノハチ、NPO法人馬頭農村塾
主催：一般社団法人SEEDS OF LIFE institute



1月 未定



古民家リノベーション

築150年の古民家のキッチンの壁を取り壊し、囲炉裏を活かした憩いの場を作る大改造計画！改装後は農家民泊、レストラン、パン屋、子ども食堂などキャンパス内の施設を活用できないか模索中です。キャンパス内には加工場もあり、140種類の農場の農産物を用いた食品加工や、平飼い自然卵によるお菓子作り、野草茶など6次化・商品プロデュースに挑戦できます。講師：調整中

る
付
ト

る
緒
、

若者の移住

1. 浜中夫妻

浜中さんは信州大学卒業後、アジア学院に入学・卒業。浜中夫人は東京農業大学卒業後に、一緒に帰農志塾(烏山市)を修了し、結婚。2017. 4. ~ 馬頭農村塾に参加し、新規就農者として就農。「陽だまり農場」開設し、現在に至る。自立。

2. 東京農大・海外移住研究部の宇都宮さんは4年間の在学中に20回以上も馬頭農村塾を訪問して様々な活動に参加したが、2021年4月には那珂川町的那須南森林組合に就職し、馬頭農村塾の近くに住んでいる。

3. 東京農大・海外移住研究部の恩田さんは2023年3月に卒業し、森林総合研究所に就職した。

こうして馬頭農村塾で作業に参加した若者が、近くに集まって来たり、農林関係の仕事に就くのは頼もしい限りです。！！

苦勞と対策

* 里山事業成功の要因;

- 1) **人材**; 何といたっても人材に尽きる。山に詳しい八木沢さんを得られたことが成功の最大の理由です。又、良き協力者を得られた事で、里山活性化部会のメンバーに、元栃木県森林センター所長の田村さんを得られ、相談役として色々なアイデアをいただきました。又植物に滅法詳しい石山さんも加わってくれました。
- 2) 作業機械の利用; 中古の**ユンボ**、**クローラー(運搬車)**の利用。
ある程度は機械化しないと、省力化・時間短縮が出来ない。
- 3) 「陽だまり農場」の存在; 馬頭農村塾の農業部門を担当。将来の馬頭農村塾の担い手。

* 困った事;

- 1) 作業者の高齢化で、如何ともし難い。

* 対策;

- 1) シーズオブライフ (Seeds Of Life) との出会い;
馬頭農村塾を対外的に開かれたものとするを模索し始めた時に、理事長のジョンさんが馬頭農村塾内の「陽だまり農場」を訪問されましたが、これをきっかけに、協力が始まりました。今後に期待しています。
これを機に積極的に外に開かれたものにするべく努力していきます。
- 2) 後継者の育成・発掘が急務;
幸い、里山関係では倉俣さんが積極的に手伝って呉れている。

世界は貴方を必要とする！

今や、あなたの活躍する番だ！

世界に向けて、羽ばたけ！

感謝！

森林・山村多面的機能発揮対策事業が無ければ、資金を全く持たない我々の様な零細規模の団体では、ここまで出来ませんでした。感謝申し上げると同時に、もっとこの事業を広く周知させて、拡げていかれることを希望します。

森林・山村多面的機能発揮事業は、
ゼロ・エミッション(炭酸ガスの排出抑止)
に直結する遠大な計画を担っています。
皆さん、一緒に頑張りましょう！！

終わり